

臨床研究へのご協力をお願い

当院における *BRCA* 遺伝子病的バリエント保持者と非保持者の臨床病理学的因子の比較検討

（研究目的）

乳がんと診断された方の約 10%は遺伝性の乳がんといわれています。その内、*BRCA* 遺伝子の病的バリエントによって生じる遺伝性乳がん卵巣がん症候群は、遺伝性のがんの中で最も頻度が高い疾患です。そこで、当院における *BRCA* 遺伝子病的バリエント保持者と非保持者の特徴を比較し、当院における *BRCA* 遺伝子病的バリエント保持者の特徴を明らかにしていきます。そして、*BRCA* 遺伝子病的バリエント保持者の新たな医学的管理方法をみだし、今後の健康管理に役立てることを目的としています。

（研究対象）

2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に当院で *BRCA* 遺伝子検査を行った約 130 症例。

（研究期間）

松江市立病院倫理委員会で承認後～2025 年 3 月 31 日まで。

（研究方法）

診療記録や病理結果などを匿名化し、分析していきます。

（情報の保管・管理）

研究データは、松江市立病院内で厳重に保管します。

（利益相反）

なし。

（研究成果の公表）

研究成果は、日本人類遺伝学会、日本乳癌学会等の学会や論文によって発表する予定です。

（問い合わせ先）

研究への協力を希望されない場合は、下記問い合わせ先まで連絡をお願いします。

松江市立病院

ゲノム診療科、乳腺・内分泌外科 内田尚孝

電話：0852-60-8000